

## 日仏美術学会報 第26号

### 論文

ロヒール・ファン・デル・ウェイデン作《聖母子を描く聖ルカ》の革新性——初期フランドル絵画における「擬装」肖像画の観点から／今井澄子

---

講演会 画商の美術史——J.-B.-P. ル・ブラン(1748-1813)とカタログ／島本浣

---

研究ノート〈あし〉が触れる——身体の博物誌への一試論／恩地元子

---

### 学会消息

#### 例会発表要旨

##### 第102回例会

初期フランドル絵画における「偽装」肖像画の保守性と革新性——ロヒール・ファン・デル・ウェイデン作《聖母子を描く聖ルカ》を中心に／今井澄子

##### 第103回例会:近代絵画と人物表象の多様性

エドゥアール・マネの《ナナ》と“化粧をする女”のイメージ／井方真由子  
オディロン・ルドンにおける肖像画の問題／山上紀子

##### 第104回例会:ミメシス論をめぐって

絵画論とマーケット—ロジェ・ド・ピールの自然模倣論から／島本浣  
模倣美学とカトルメール・ド・カンシー(1755-1849)／小西嘉幸

日仏美術学会定款

常任委員会および事務局

日仏美術学会入会のご案内

投稿規程等

編集後記